

「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」 発売から6週間で1,500万本^{※1}を突破！

～「ファイア」ブランド全体も、3月単月の販売数量が前年比約117%^{※2}と好調～

キリンビバレッジ株式会社（社長 堀口英樹）は、2021年3月2日（火）に新発売した「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」が、発売から6週間で早くも1,500万本^{※1}を突破しました。

また、3月単月のコーヒー市場^{※3}全体が約104%^{※4}となるなか、同シリーズの「キリン ファイア ワンデイ ブラック」の3月単月の販売数量は前年比約160%^{※5}、「キリン ファイア」ブランド全体では前年比約117%^{※2}と、好調に推移しています。

※1 4月9日（金）時点 ※2 3月31日（水）時点 ※3 缶やペットボトルに入ったすぐ飲めるRTD（Ready to Drink）コーヒー市場

※4 インタージェ SCI ドライ 平均購入規模前年比（容量） ※5 3月31日（水）時点

「キリン ファイア」は、これからも“火”にこだわったおいしさで、お客様の心に火をともし、前に進む勇気を与えるコーヒーブランドとして、さらなる品質の向上と革新的な提案を行っていきます。

「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」好調の理由

●味覚とパッケージデザインが好評

「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」は、「ちょうど良い甘さかつコーヒーの香りが十分ある」「スッキリとした後味でとてもおいしかった」など、スッキリとした甘さで飲みやすい味わいでありながらも、直火珈琲の香ばしさが感じられる味覚がお客様に好評です。さらに、パッケージデザインの評価が高く、「ゴールドのパッケージで高級感があっておいしそう」「パッケージがカッコいい！」など、ゴールドをベースとした、オンタイムのシーンにも合うスタイリッシュなデザインについても好評をいただいています。

●「ラテに微糖」という新たな選択肢と大容量への支持

「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」は、「ラテに微糖」という新たな選択肢を提案したことにより、健康志向や外出自粛による運動不足の生活から、糖控え傾向にあるお客様からも好評をいただいています。また昨今、節約志向^{※6}が進むなかで600mlの大容量という“お得感”が、支持を得ているとみています。

※6 出典：「インタージェ 知る Gallery」2021年3月30日公開記事



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 商品名 | 「キリン ファイア ワンデイ ラテ微糖」 |
| 2. 発売地域 | 全国 |
| 3. 発売日 | 2021年3月2日（火） |
| 4. 容量・容器 | 600ml・ペットボトル |
| 5. 価格（消費税抜き希望小売価格） | 148円 |

以上

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室 www.kirinholdings.co.jp/customer/